

目次

時の流れ 尾之内 由紀夫... 1
 日本の有料道路の現況と展望 栗田 武英... 2
 海上における鉄構物 石田 実... 9
 大船渡港津波防波堤における海中工事 白崎 貞二... 16

グラビヤ—大船渡港津波防波堤工事の現況

水中発破の諸問題 坂本 勝... 20
 AN-FO 製造設備と Conical Blasting Method 矢野 信太郎... 25
 アスファルト舗装機械の性能と品質管理 今田 元氏... 31
 プレキャストコンクリート工場の運搬の機械化 神山 38

〔建設業のモータプールめぐり〕(その1)

Ⅰ. 鹿島建設のモータプール 二宮 嘉弘... 43
 Ⅱ. 大林組のモータプール 松田 一雄... 46

〔建設機械化講座〕第41回 現場フォアマンのための土木と施工法

XI. くい基礎工法(その7)

4. 現場くい基礎工法(2) 京牟礼 和夫... 50

第17回定時総会開催 56

〔建設機械化研究所抄報〕

試験研究報告(No. 18) 建設機械化研究所... 63

〔文献調査〕

最近のダウンザホールドリル 施工部会 文献調査委員会... 69

〔書評〕

建設工事の計画と機械と施工法 71
 ニュース (編集部)... 72
 会員消息 73
 行事一覧・編集後記 (斎藤(総)・渡辺)... 74

◇表紙写真説明◇

P & H 320 H-LH 1柱2脚式パイルドライバ (K42 ハンマ装着)

株式会社 神戸製鋼所

くい打ち作業はほとんどの建設工事に用いられ、基礎工事、土留め工事に重要な役割を果たしている。近年は垂直ぐいのみでなく、斜ぐいを打ってこれに水平荷重を分担させるような施工設計がされるようになり、くい打ち機械も能率よく斜ぐい打ちを施工できるものが要求されるようになった。

(株)神戸製鋼所の P & H 320 H-LH パイルドライバはこのような要望に応じて開発されたもので、従来のクレーンブームにリーダをつり下げたものや、レール走行式のくい打ちやぐらに比べて数々の利点をもつ最新型のくい打ち機械である。本機のおもな特長は次のとおりである。

- (1) クローラ式であるため設置、移動が容易である。
- (2) 本体は多数の使用実績をもつ P & H 320 H で信頼度が高い。
- (3) 作業半径が小さく、狭い敷地でも作業ができる。
- (4) リーダの傾動は油圧式で速度が早く、操作も簡単である。
- (5) リーダを横方向にも傾動できるので、不整地でも容易に希望の角度にセットできる。
- (6) 組立、分解は容易で、またすべて自力で行なうことができる。

作業性能

リーダ 形式	長さ (m)	使用 ハンマ	最大斜角 (度)		くい		作業半径 (m)	リーダ中心とハンマ中心の 距離 (m)
			後方	前方	つり込可 能最大長さ (m)	最大重量 (t)		
LH 22	18	K 13	20	5	13	4	3.36	0.66
	21		20	5	16	4		
	24		15	5	19	4		
	27		0	0	22	4		
LH 42	18	K 22	20	5	13	4	3.42	0.72
	21		20*	5	16	4		
	24		15	5	19	4		
	27		0	0	22	4		
LH 42	18	K 32	20	5	13	4	3.53	0.83
	21		15	5	16	4		
	24		15	0	19	4		
LH 42	18	K 42	20	5	13	4	3.62	0.92
	21		15	0	16	4		
	24		15	0	19	4		

* 斜ぐい姿勢のまま、ハンマのみを巻上げないこと